
一般財団法人 日本冷凍食品検査協会
http://www.jffic.or.jp
JFFICメールマガジン 2015年 第8号

お客様

いつもJFFICメールマガジンをご愛顧いただき誠にありがとうございます。
当メールマガジンは当会の各部持ち回りで執筆しております。
今号は私の所属する総務部が担当させていただきます。

●10月18日は何の日？

10月は衣替えの時節です。まだまだ日中は暖かくネクタイが邪魔に思える日が続いてお
りますが
夜は随分と気温も下がり、私にとっては爛酒が恋しい季節になってまいりました。
10月1日の「日本酒の日」は過ぎてしまいましたが、来る10月18日の記念日を皆様ご存
知でしょうか？

10月18日は「統計の日」・「ドライバーの日」などいくつかの記念日ではありますが
何といても10月18日は「冷凍食品の日」ですね。
冷凍の「とう(10)」、冷凍食品の管理温度である「-18℃」にちなんで
1986年に日本冷凍食品協会様が10月18日を「冷凍食品の日」と定めたそうです。
この記念日に皆様もお気に入りの冷凍食品を探してみたいはいかがでしょうか？
私はどんなお酒にも合う枝豆が大好きです。

冷凍食品の情報につきましては一般社団法人 日本冷凍食品協会様のサイトが大変充実
しています。
冷凍食品の歴史・知識・調理方法等、冷凍食品にご興味のある方は是非ご覧ください。
こちらです
⇒⇒⇒ http://r34.smp.ne.jp/u/No/2532106/B4FCJ9H7ci0D_18/reishokukyo.html

●当会の試験結果について、もっと踏み込んでお知りになりたいお客様へ

当会の試験結果証明書において「検出せず」という記述があります。
これは測定対象物の量が定量可能なレベル未満であったという表現で、
測定対象物が全く存在しないことを謳っているものではありません。
「検出せず」という結果でも、「ギリギリ検出せず」だったのではないだろうか
と測定対象物の僅かな残留を心配される方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

また、大腸菌群「陽性」という結果においても、大腸菌群に分類される菌の中の
何菌が陽性であったのか、お知りになりたいケースもあるのではないのでしょうか？

異物試験の結果においても、「混入物は魚類の肉片と推測される」では情報が乏しく
異物混入の原因究明に、魚種を特定したいなどのご要望もあるかと思えます。

当会、お客様の全ての要望に応えきれてはおりませんが、試験結果報告後の
お客様フォローもいたしております。
定量するまでには至らない、測定対象物の微量な信号について報告したり、
陽性であった菌群の種類を特定したり、混入物の素性をより詳細に調べたり等々です。
試験結果報告から時間が経ちすぎると、お客様の追加要望に添えないことがあ
たり、
フォロー内容によっては追加で費用・お時間をいただく場合がございますが

